

**「横浜市都市計画マスタープラン金沢区プラン『金沢区まちづくり方針』」
改定素案に対する市民意見募集の実施結果について**

金沢区では、「横浜市都市計画マスタープラン 金沢区プラン『金沢区まちづくり方針』」の改定にあたり、平成 29 年 1 月に改定素案を公表し、市民意見募集を実施しました。市民の皆さまから、貴重なご意見、ご提案等を頂き誠にありがとうございました。

このたび、その実施結果と、いただいたご意見等についての本市の考え方をまとめましたので、次のとおり公表いたします。

1 実施概要

意見募集期間	平成29年 1 月11日（水）から 2 月10日（金）まで
意見提出方法	郵送、電子メール、電子申請システム、ファクシミリ、持参、説明会
改定素案（全文）の公表場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金沢区区政推進課 ・ 金沢図書館 ・ 区内各地区センター ・ 市役所市民情報センター ・ 都市整備局地域まちづくり課 ・ 広報よこはま金沢区版 1 月号（改定素案概要版の挟み込み） ・ 金沢区役所ホームページ (http://www.city.yokohama.lg.jp/kanazawa/kusei/kikaku/master-plan/)
改定素案（全文）の配布場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金沢区区政推進課 ・ 市役所市民情報センター ・ 都市整備局地域まちづくり課

2 実施結果

提出者数	15名
提出方法	郵送（3名）、電子メール（2名）、電子申請システム(0)、FAX(0)、持参(3名)、説明会(3名)、都市計画審議会(1名)、その他(3名)
意見数	70件

3 提出されたご意見とご意見に対する本誌の考え方

ご意見の分類と反映状況

(1) 改定原案に反映したもの	33件
(2) ご意見の趣旨が改定素案に（一部）含まれていると考えられるもの	13件
(3) 今後の参考とさせていただくもの	15件
(4) 計画には反映しないが対応するもの	0件
(5) 関係機関と情報共有するもの	2件
(6) 計画にご賛同いただいたもの	5件
(7) ご意見ではなくご質問であったもの	2件
(8) その他	0件

分類別のご意見の概要と意見に対する考え方

※「横浜市都市計画マスタープラン 全体構想」(平成25年3月)については、「全体構想」と言います。

(1) 改定原案に反映したもの

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
1	4	まず、横浜市における金沢区の位置を地図で記述する。磯子区と同じにしてほしい。	ご意見のとおり、「はじめに」に金沢区の位置を示した図を追加しました。
2	4	水系領域という用語は適切か？河川の場合は流域と考えます。一例として「境川流域水害対策計画」です。	第2章1「(1) 金沢区の地形」について、ご意見のとおり修正しました。
3	4	安藤広重を補足説明してほしい。歌川(安藤)広重	第2章1「(2) 金沢区の成り立ち」について、ご意見のとおり修正しました。
4	4	「戦前」は広すぎます。「明治・大正」とあれば、昭和など考えます。P46では昭和初期です。	第2章1「(2) 金沢区の成り立ち」について、ご意見を参考に、元号を補足し、「…生み続けました。さらに昭和期に入り、戦前になると、…」に修正(下線部)しました。
5	4	戦前だけでは分かりにくい。大正末期、昭和初期(戦前)としてはどうか。	
6	4	図を印刷しましたが小さくて読みにくかったです。文章を1ページ(左ページ)、図を大きくして1ページ(右ページ)にしてほしい。	第2章1「●金沢区のまちの歴史の変遷と近年のまちづくりの進展」について、ご意見のとおり、図・文字ともに大きくしました。
7	5	行政区界で鉄道、道路、河川、駅の情報が切れていますが、区界から1km先くらいまで記述してほしい。	第2章1「●金沢区の立体地形図」について、ご意見のとおり、区界からはみ出していた道路等について、延長しました。
8	6	固有名詞にふりがなを付けてほしい。①乙軸は「おとへさき」か「おつへさき」か？②朝夷奈は「あさいな」でしょうか。朝夷奈は(現 朝比奈)と追加してほしい。	第2章1「●時代ごとに見る土地の開発と活用の概要」について、それぞれ次のとおり、読み仮名を追記(下線部)しました。「乙軸(おとも)」、「朝夷奈切通(あさいなきりどおし)」。
9	6	もう少し分かりやすい用語にしてほしい。補足説明してほしい。 ①場 所：地域ではないか。場所(地域)にしては。 ②日 常 品：日用品ではないか。 ③長 逗 留：長く滞在して ④戦前戦中：戦前戦中(昭和元年よりのおおむね20年代)(長いので	第2章1「●時代ごとに見る土地の開発と活用の概要」について、①、②、③については、より分かりやすい表現となるよう、次のとおり修正(下線部)しました。 ①時代ごとに活用していた場所→時代ごとに活用していた場所(地域) ②日用品→日用品

		補足しなくていいです。) ⑤板状の中高層：坂状の、ではないか？	③長逗留して→長く滞在して ⑤については、横長の直方体の建築物のこと示していますが、わかりにくい表現なのでご指摘を踏まえ削除しました。
10	6	固有名詞が多くていいと思いますが、固有名詞はカッコ「」でくくってはどうか。「海の公園」のように。富岡、柴、野島、六浦、並木は普通名詞です。フォントを変えるといいです。	第2章1「●時代ごとに見る土地の開発と活用の概要」について、ご意見のとおり、朝夷奈切通、をカギ括弧で囲みました。
11	7	前区プランの約15年の成果を文章と写真と図で2ページにまとめてほしい。	主なまちづくりの成果を第2章1「●金沢区のまちの歴史の変遷と近年のまちづくりの進展」(p.4)に記載しました。また、今回、金沢区まちづくり方針に統合する「金沢文庫駅東側区心部一帯地域地区プラン」におけるまちづくりの状況は、39ページに記載しています。
12	10	(3)交通ネットワークの図を大きくしてほしい。	第2章2「(3)交通ネットワーク」の図について、できるだけ大きくしました。
13	10	「●金沢区の公共交通網」の図で示している内容がわかりにくいから、文章で補足してほしい。	第2章2「(3)交通ネットワーク」について、図「●金沢区の公共交通網」の説明を補足し、「…また、区の南西部には、 <u>徒歩圏の目安となる駅から半径1km圏及びバス停から半径300m圏に含まれていない地域が存在しています。</u> 」に修正(下線部)しました。
14	12	区界から1kmまでの情報を記述してほしい。	第2章2「(5)防災」の図について、ご意見のとおり、区界からはみ出していた道路等について、延長しました。
15	16	回復という表現は、「保全・創出」に統一した方がよい。	第3章2【柱3】「○3本の『谷戸から海への軸』の育成」について、ご意見のとおり、修正しました。
16	19	福浦及び幸浦エリアでは工業系は約50%である。また、工業・運輸・卸売・サービス(産廃)等を一括に産業と表現し、「工業系を中心とした土地利用を推進し、工場の集積地域として～」を「 <u>製造業</u> を中	第4章1「(4)臨海部土地利用」については、土地利用の観点から、工場の集積地域としての良好な操業環境を維持するために、住宅等の立地を引き続き規制していくことを記載した内容

		心とした土地利用を推進し、 <u>産業集積拠点</u> として～」にした方が良い。	となっていますが、現況に即した表現とするため「製造業や卸売業を中心とした」を追加しました。また、集積している施設は工場だけではないので、ご意見を参考に「工場等」に修正（下線部）しました。
17	27	<p>「少負荷・循環型社会の創出」に関する趣旨に賛同します。なお、方針をより実効性のあるものにするため、横浜市エネルギーアクションプランにおいて記載されている「<u>コージェネレーションの進捗や導入促進</u>」を、以下の通り加筆（下線）することを提案します。</p> <p>「また、環境への十分な配慮がなされた低炭素社会の実現に向けて、自然エネルギー（<u>再生可能エネルギー</u>）や未利用エネルギーなどの活用に加え、それを補完するガスコージェネレーションシステム等の分散型電源と組み合わせたシステムの導入による都市施設整備や住宅の、体系的な道路網の整備を行います。」</p>	<p>ご賛同いただきありがとうございます。第4章3「(1) 少負荷・循環型社会の創出」について、ご意見を参考に、「全体構想」における表現とそろえ、「…<u>低炭素社会の実現に向けて、再生可能エネルギーや未利用エネルギーの活用に加え、エネルギー効率が良く環境負荷の少ない…</u>」に修正（下線部）しました。</p>
18	28	<p>(2)海の水際軸について、「軸」を強調し、臨海産業圏と他の圏と連携するためにも、区民が親しめる産業圏とし、活性化につなげることを示したほうが良い。また、臨海産業圏として、横浜ベイサイドマリーナを含めた内容とし、横浜南部市場のにぎわい、ベイサイドマリーナ、ホテル等の建設、八景島、海の公園等を含めた表現が必要。「また、八景島から<u>臨海産業圏や横浜南部市場に至る水際を、区民に親しみやすく、産業の活性化に資する海辺にぎわい空間を創出します。</u>」とした方が良い。</p>	<p>第4章4「(2) 海の水際軸」について、ご意見を参考に、軸を強調した表現とし、「<u>さらに、南北に連なる海の公園、八景島、横浜ベイサイドマリーナなどのレクリエーション施設や、にぎわい創出を目的とした整備を行う横浜南部市場を生かし、周辺環境に配慮しながら、区民に親しみやすい海辺のにぎわい空間を生み出します。</u>」に修正（下線部）としました。</p>
19	28	<p>復活という表現は、「保全・創出」に統一した方が良い。</p>	<p>第4章4「(3) 谷戸から海への軸（川の軸）」について、ご意見のとおり、修正しました。</p>
20	33	<p>「流通業」を業種として使用するのは不適切であるから、「製造業や流通業などが集積する産業団地としての操業環境を～」を「製造業や卸売業などが集積する産業団</p>	<p>第4章5「(4) 臨海部産業団地の活性化」について、日本標準産業分類を参考にし、ご意見のとおり修正しました。</p>

		<p>地としての操業環境を～」とした方が良い。</p> <p>(一般に、商品を生産者から仕入れて小売業に卸すのは卸売業、百貨店やスーパーマーケットなど消費者に商品を売る小売業を流通業。商社等は卸売業として分類、マーチャンダイジングセンターは卸売業の組合。)</p>	
21	34	<p>「地震に強いまちづくり」に関する趣旨に賛同します。また、横浜市都市計画マスタープランにおいても、「安全安心のまちづくりのために、エネルギー供給の多重化を促進する」との記載があるため、以下の「電源の多重化」を加筆することを提案します。</p> <p>震災時にもその機能を十分に確保するため、無電柱化やライフラインの耐震化・電源の多重化など、早期復旧の可能な都市整備を進めます。</p>	<p>ご賛同いただきありがとうございます。第4章6「(1) 地震・火災に強いまちづくり」について、ご意見を参考に、「全体構想」における表現とそろえ、「分散型の多様なエネルギー源の確保」という表現を追加しました。</p>
22	34	<p>防火水槽に関する記述が重複している。</p>	<p>第4章6「(1) 地震・火災に強いまちづくり」について、ご意見を参考に、重複を避け、「…農地等避難場所となるオープンスペースや消防水利の確保を推進します。」に修正しました。</p>
23	35	<p>金沢区は、帰宅困難者が多いのか？</p>	<p>金沢区では、通勤・通学者に加え観光客の帰宅困難者が予想されます。第4章6「(5) 帰宅困難者対策」について、「多い」という表現がよりわかりやすくなるよう、「<u>金沢区では、通勤・通学者に加え、観光客などの帰宅困難者等の…</u>」に修正（下線部）しました。</p>
24	37	<p>地域福祉保健計画の内容をもう少し記載した方がよいと思う。</p>	<p>第4章7「(3) 地域福祉保健の充実」について、ご意見のとおり、「第3期金沢区地域福祉保健計画」の内容を補足しました。</p>
25	48	<p>16ページと28ページと同じく「保全・創出」に統一した方がよい。</p>	<p>第5章2「(1) 六浦圏」の「●目標」について、ご意見のとおり、修正</p>

			しました。
26	62	<p>横浜市の臨海南部エリアにおける製造業を中心とした一大産業集積拠点なので、目標にある「臨海部の～」を「金沢区の～」または「横浜市の～」とした方が良い。</p>	<p>第5章2「(6) 臨海産業圏」の「●目標」について、ご意見を参考に、「<u>横浜市における臨海部の産業拠点</u>」に修正（下線部）しました。</p> <p>なお、「全体構想」では、都市構造図において、当該エリアを「臨海部の産業拠点」と位置付けています。</p>
27	62	<p>就業環境は、一般的に労働環境、職場環境の意味が大きい。横浜市マスタープランに「就業環境」の言葉は見つからない。</p>	<p>第5章2「(6) 臨海産業圏」の「●まちづくり方針」「■土地利用」の2つ目の○について、「就業環境」は、働く地域の環境との意味で使用しておりますが、より分かりやすい表現となるよう「<u>海岸線の遊歩道などの恵まれた環境を生かし、就業者にとって、潤いと憩いのある安全で快適な環境整備に努めます。</u>」に修正（下線部）しました。</p>
28	62	<p>金沢区プランの土地利用第2項が、臨海部の沿岸部の整備を意味するのならば、市のマスタープランの表現と合致させた方が分かりやすい。横浜市マスタープランの方針が、金沢区の方針から見えてこない。</p> <p>【参考】</p> <p>横浜市都市計画マスタープラン（全体構想）P.75第4章土地利用の方針（2）臨海部①工業地から</p> <p>～根岸・金沢地区では、工業地として整備された経緯を踏まえた土地利用を誘導し、既存産業の高度化を図るとともに、良好な生産環境を有した魅力ある工業地の維持・向上を図ります。</p> <p>また、環境・エネルギー、教育、研究機関と連携した医療・健康分野など、新たな産業の創出を促します。</p> <p>なお、金沢地区の南部において、レクリエーション機能の充実を図ります。臨海工業地での海や河川、運河などの水辺を活用するとともに、京浜地区では事業者との連携による「京浜の森づくり」を進めるなど、</p>	<p>ご意見を参考に、「全体構想」の記載を踏まえて、第4章1「(4) 臨海部土地利用」(p.19)において、「…良好な操業環境の維持を図ります。<u>加えて、環境・エネルギー、教育・研究機関と連携した医療・健康分野など、新たな産業の創出を促します。…</u>」として下線部を追加しました。</p> <p>「レクリエーション機能の充実」については、「八景島や海の公園周辺、横浜ベイサイドマリーナでは、海に親しめる区民の憩いの場としての利用を行います。」として記載しております。</p>

		豊かな水・緑環境をつくります。	
29	62	交通手段より交通システムの方がイメージしやすい。	第5章2「(6) 臨海産業圏」の「●現状と課題」について、「●まちづくり方針」の「○既存の公共交通に加えて、…」の「公共交通」と表現をそろえ、「●現状と課題」については「東西方向の公共交通が不十分です。」に修正しました。
30	62	「住宅地等の環境を守ります。」の表現が、視点が住宅地からになっている。この項目は臨海産業圏なので視点は産業地域からとすべきと考え、「～金沢緑地の適切な保全により住工分離を図り、良好な操業環境をまもります。」とした方が良い。	第5章2「(6) 臨海産業圏」の「●まちづくり方針」に記載していた「■環境」について、ご意見のとおり、住宅側からの視点のため、「(5) 富岡東・並木圏」に記載箇所を移すとともに、ご意見を参考に、エリアのイメージが出るように、住宅を住宅地、工場を産業団地に修正し、「 <u>住宅地及び産業団地</u> の間にある金沢緑地を適切に保全し、住宅地等の環境を守ります。」としました。(下線部)
31	62	「住宅」は「富岡東並木圏」または「住宅街」、「工場」は「臨海産業圏」または「臨海産業地域」の方がエリアとしてイメージしやすく、生活圏との整合が図れる。	
32	62	<p>自転車、歩行者等が通行する、つなげることだけで、にぎわいが創出できるのか疑問です。さらに、臨海産業圏には、シーパラも横浜南部市場も含まれているが、「～ともつなげ」という表現は適切ではないのではないか。</p> <p>また、働く人（鳥浜、福浦、幸浦の就業者）にとっては、遊ぶ目的で集まる人は、操業には邪魔（交通渋滞、マナー、ゴミなど）であり、にぎわいの場所（白帆のベイサイドマリーナ地区、八景島、南部市場）における「にぎわう」ことによる問題点の二つの相反するカテゴリーを如何に融合させるかが問題である。金沢緑地を介して、住宅エリアの人々が臨海産業圏へ足を延ばす取り組みが必要。以上から、「幸浦・福浦地区の海岸線、水路の豊かな水の空間と、金沢緑地の緑の環境を、歩行者や自転車が安全に通行できる、憩いのネットワークとして形成することにより職住近接を創出します。</p>	第5章2「(6) 臨海産業圏」の「●まちづくり方針」「■魅力」について、ご意見を参考に、「幸浦・福浦地区の海岸線において海に親しむ憩いの空間を生み出し、金沢緑地とともに歩行者や自転車が通行しやすいネットワークを形成します。そして、 <u>産業団地の操業環境に配慮しながら、八景島などのレクリエーション施設や横浜南部市場を生かしたにぎわいの創出を推進</u> します。」に修正（下線部）しました。

		八景島シーパラダイス、ベイサイドマリーナや横浜南部市場などへ訪れる人、富岡東・並木圏で生活する人、産業地域で働く人たちが、調和した魅力あるにぎわいの創出を推進します。」とする方が良い。	
33	62	<p>「並木地区との職住近接を想定して整備されたエリアであり」という表現は、行政の計画だから、このとおりに行え！という表現に感じる。</p> <p>「臨海産業圏には、多様な企業が集積しているので、多様な雇用ニーズに応じた就職環境が整っている。隣接する住宅地域の並木地区と連携するために、展示即売会や企業施設の市民開放などを通じて交流を図り、職住近接による活性化を図ります。」とした方が良い。（←●土地利用の「就職環境（労働環境）」を使用する。）</p>	<p>第5章2「(6) 臨海産業圏」の「●まちづくり方針」「■活力」の3つ目の○について、ご意見を参考に、「<u>隣接する並木地区の住宅地と職住近接を進めるとともに、企業施設の市民開放や展示即売会などを通じて、企業と地域住民の交流を図ります。</u>」に修正（下線部）しました。</p>

※【市民意見募集に基づかない原案の修正について】

素案公表後の最新データに基づくもの等の時点修正や、表現等について必要な修正を行いました。

(2) ご意見の趣旨が改定素案に（一部）含まれていると考えられるもの

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
34	3	市が作成した図があまり見易くないです。ここから変えるため、磯子区と同じにしてはどうか。磯子区の図の方が見易いです。	「全体構想」の3ページに記載の図をご覧になっている方にもわかりやすいよう、記載をそろえています。
35	5	現況の地形を表現するには3D図が有効と考えます。	第2章1「●金沢区の立体地形図」(p.5)において、標高を示すことで地形の立体感を表現しています。
36	6	課題として、時代ごとの特徴と現在への影響、背景が両方書いてある。対策として、表を分けると分かりやすくなるのではないか。一例として鎌倉時代ですが、こうした背景を持つ領域では現在に至るまで土地区画～敷地単位をした形となっている。の2行を現在への影響のセルに記述する。	第2章1「●時代ごとに見る土地の開発と活用の概要」について、ご意見のとおり、現在に続く土地の状況を記載している時代もありますが、当時の様子のみを記載している時代もありますので、「開発と活用の特徴」としての記載とさせていただきます。
37	8 24 他	圏央道の整備や少子高齢化が心配なので、もう少し踏み込んだ内容を書いてほしい。	金沢区まちづくり方針は、長期にわたるまちづくりの将来像を描くものであるため、具体的なスケジュールや数値目標等は記載していません。

			<p>なお、圏央道の一部となる高速横浜環状南線の整備については、第4章の2都市交通の方針(2)高速道路網に方針を記載しています。</p> <p>また、少子化、高齢化の課題については、第2章2「(1)人口変動や高齢化」(p.8)において記載しております。これらの課題に対して、第3章2(p.14)に記載している3つの柱をもとに、「訪れたい、住みたいまち・環境未来都市 金沢」を実現することで、少子化、高齢化に対応していきます。</p>
38	9	<p>文章を左ページに図は大きく金沢区全体を示してほしい。磯子区と同じにしてほしい。磯子区の良いところは図が大きくて隣接区まで書いてあるため、課題の共通性が分かる。また隣接区の情報の色が薄くなっており、本区はクローズアップされて分かりやすくなっている。</p>	<p>第2章2「(2)生活拠点」の「●京浜急行各駅周辺の土地利用現況図」では、区全体の土地利用についての記述ではなく、生活拠点として位置付けている京急各駅周辺における土地利用の現況と課題について、記述しておりますので、各駅周辺のみを切り取るように表現することで、より分かりやすくなるようにしております。</p>
39	14	<p>違和感を感じます。</p> <p>「海と緑が奏でるハーモニー・タウン金沢」何か20世紀にどこかの町で聞いたことがある単語が並べてあるようです。</p> <p>決して金沢区を語る言葉ではない。</p> <p>ここに暮らして40年ですが、全く金沢区を理解していない丸投げコンサルの成果品です。原点は鎌倉時代と考えています。界限には史跡が多く点在しています。この地が反映した当時は大型船が六浦湾に並び物資を鎌倉に運んだ朝比奈の切通しや鎌倉文庫に見る歴史を生かしたテーマとしていただきたい。</p>	<p>第3章1「(1)まちづくりの基本理念」について、「海と緑の奏でるハーモニー・タウン金沢」は、「ゆめはま2010プラン金沢区の将来像」(平成5年12月)、「ゆめはま2010プラン金沢区計画」(平成6年12月)において、区づくりの目標として定めたものです。金沢区は、海と山の豊かな自然と鎌倉時代からの歴史的風土に生まれ、内陸部の住宅地、臨海部の産業団地や大学など様々な顔を持っています。それらが調和した快適で安心して暮らせるまちづくりを実現することを目指しています。改定素案では、ご指摘にある歴史という視点に加え、自然、文化、産業、大学といった視点も大切にしながら、まちづくりを進めることを記載しており、ご意見の趣旨は改定素案に含まれていると考えます。</p>

40	25	野島、乙舳町は金沢区の中心地から遠く、区役所や病院、スーパー等の交通網が非常に不便になっています。高齢化が進む中で、金沢区を巡回する市民コミュニティバスを是非とも検討してほしいと思います。	横浜市では、既存バス路線がない地域などで、住民の方々が集まり、生活に密着した交通手段の導入に向けて取り組みを行っているケースが多くみられますが、このような地域の主体的な取組がスムーズに進むよう支援を行い、公共交通の実現を目指す「横浜市地域交通サポート事業」を実施しています。道路局企画課が所管課となっておりますので、ご相談ください。 なお、この取組については、第4章2「(5) バス」に記載しています。
41	25	人口を増やすことは無理でしょうから、流動人員の合計が増えるようにすればいい。人を動かす、を目標に。バスは電車の補助交通からメイン交通に。バスの路線を変更してみる。金沢八景発～鎌倉行きはありますが、我が町の人には困っています。相武ずい道まで歩いて鎌倉へ行けるのは元気な人だけ。金沢文庫発～野村住宅センター行きを鎌倉まで運行できないでしょうか。反対に動物園のない鎌倉市民は金沢動物園へ行くには大変便利になります。相互にいいことあり。	
42	29	「(5)市街地の花と緑」の「市街地」を削除するか、または（前項の表現と同様）花と緑の軸とした方が良く。花と緑は、市街地に限らず、住宅地（公園）、産業地域（緑地）にもあるため。また、都市全体を花と緑で繋ぐ表現となるようにするため。	第4章4「(5)市街地の花と緑」では、「(1)緑の尾根軸」や「(6)特色のある公園、農地」などの広範囲に及ぶ地域資源と異なり、住宅地を含めた市街地において点から面に広げる考え方をイメージしています。従って、住宅地や産業地域を含めて、金沢区全体を花と緑でつなぐまちづくりを意味しており、ご意見の趣旨は改定素案に含まれていると考えます。
43	34	野島町は平成18年10月に高潮による床下浸水などの被害が起きています。その後も野島公園東側では岸壁を超えて松林まで潮が上がるものがしばしば起きています。 野島公園はキャンプやバーベキュー施設もあり、さらには青少年研修センターもあることから、高潮対策として公園を含めた護岸整備が必要です。	ご意見の趣旨については、第4章6「(2)津波・高潮に強いまちづくり」に記載しています。
44	62	海岸線が遊歩道になっているのは、福浦岸壁 幸浦はどの地域か。地図に場所の明記がないのでわからない。図示が欲しい。明記する必要があると思う。	第5章「●主要な整備事業の計画」(p.38)において、現時点で具体的な計画とはなっていないものの、海辺の散歩道の延長整備を記載しています。

45	62	<p>「～働く魅力があるまちづくり」の言葉からすると、活力の項ではなく魅力の項ではないか。</p>	<p>第5章2「(6) 臨海産業圏」の「●まちづくり方針」「■活力」の2つ目の○について、働く魅力があるまちづくりを進めることが、産業の活性化へつながり、活力の向上へつながるとの考えから、「活力」の項に記載しています。</p> <p>なお、第4章5「(4) 臨海部産業団地の活性化」(p.33)で記載しているように、就業者に対する魅力向上は「5 都市活力の方針」として記載しております。また、「4 魅力の方針」では金沢区ならではの自然や歴史などの地域資源を生かしたまちづくり方針を記載しています。</p>
46	—	<p>地区プランは地域の計画が記載されたものなので、地域の人にとっては廃止されない方が良いのではないかと？</p>	<p>地区プランについては、第5章「1 金沢区心部におけるまちづくり」(p.39～42)に記載のとおり、策定時から金沢区心部のあり方が変化しており、地区プランの内容や範囲について見直す必要が生じたことから、新たに「金沢区心部におけるまちづくり方針」として金沢区まちづくり方針の中に盛り込み、一元化しています。このことにより、地域の計画として内容も充実化しているため、ご意見の趣旨は、改定素案に含まれているものと考えます。</p> <p>なお、地区プランの金沢区まちづくり方針への統合については、地域に対して説明を行った際、賛成を頂いています。また、これまでの金沢区まちづくり方針では、地域ごとの記載が少なかったのですが、今回の改定では、6つの地域ごとに課題や将来像を記載しており、きめ細やかなまちづくり方針となっています。</p>

(3) 今後の参考とさせていただくもの

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
47	13	地震の図を大きくしてほしい。青と緑は	第2章2「(5)防災」の「●金沢区の

		<p>識別しにくい。ぼやけてしまうのです。</p>	<p>地震による想定焼失棟数」については、平成24年に、元禄型関東地震について、冬18時・風速6m/sの条件で焼失棟数のシミュレーションを行い、作成したものです。この図の色の修正はできませんが、今後このような図を作成する際は、より見やすいものとなるよう、頂いたご意見を参考とさせていただきます。</p>
48	14 32	<p>ハーモニーは調和を表しますが、金沢区はどこと調和するのですか、横浜市の南の玄関口として毅然と独自の都市計画を策定すべきです。</p> <p>例えば、海の公園、金沢文庫や鎌倉観光を考えるならば、電車や高速バスで金沢八景駅を起点とした交通体系を考えるべきです。</p> <p>1000 台程度の地下金沢区営の駐車場を整備する。八景駅の裏は御伊勢山です。工夫をすれば安価な地下空間を利用した駐車場が簡単に早く作れます。</p> <p>御伊勢山は私有地ではありません。これからますます海外からの観光客が羽田空港を経由して日本に來ます。羽田空港～金沢八景は電車の3分の2の時間で車で來られます。少し乗り継ぎで時間があれば高速バスを利用して観光ができることも魅力です。バスを運行することで横浜の南の玄関口となります。鎌倉や葉山と一体で金沢八景（金沢区）三浦半島の南の玄関を計画すべきです。東京湾と相模湾に便利な金沢八景を売り込むべきです。</p>	<p>ご意見は、今後の参考とさせていただきます。</p> <p>なお、「ハーモニー」は、第3章1「(1) まちづくりの基本理念」(p.14)に記載している通り、「金沢区の特徴である海と緑が区民の皆さまにもっと身近に感じられるよう、自然とまちとのハーモニー、人と人との触れ合いのあるまちづくりをしていこうという意味合いを込めています。」</p>
49	24 他	<p>野村住宅から環状4号線に向かっていくと、そのまま高速道路に入れるようにしてほしい。</p>	<p>ご意見は、今後の参考とさせていただきます。朝比奈インター交差点の問題については、引き続き改善に向けて、関係機関及び近隣にお住まいの方と話し合いを行ってまいります。</p>
50	24 他	<p>東西の交通網はご説明の通り、古くから沿道市街地の狭い道路を利用しております。その為、南北の主要道路を結ぶ為、今後20年までの完成を目標に「横浜逗子線」「泥亀釜利谷線」等の建設を計画して</p>	<p>ご意見は、今後の参考とさせていただきます。朝比奈インター交差点の問題については、引き続き改善に向けて、関係機関及び近隣にお住まいの方と話し合いを行ってまいります。</p>

おられるとのことですが、これらの計画完遂には土地の買収・住民との調整等の必要があり、相当の期間と費用および実施するための工数が掛かると思われる。

今回、次の既存道路（笹下釜利谷線の宮ヶ下交差点と釜利谷西（野村住宅）を經由して環状4号線（原宿六浦線）の朝比奈インター交差点を結ぶ道路）の有効活用を提案します。現在本道路から朝比奈インター交差点を經由しては横浜横須賀道路に進入できないように交通規制がされています。

（逆に横浜横須賀道路からも当道路に直接進入できないようになっています。）

その為、笹下釜利谷線道路等から横浜横須賀道路を利用する車両は白山道・釜利谷南・高舟台・西大道等の裏道を通行する事になります。実際カーナビゲーションではその細い裏道が案内されています。しかし、これらの道路は道幅が狭く歩道もありません。実際に白山道・釜利谷南西大道では路側帯も人が歩くことができず非常に危険です。

本件については、中田市長からは市広聴第903878号にて平成17年3月22日付にて「改良が必要と考えており、日本道路公団や県警等の関係機関と調整に取り組んでいきます」と回答を得ております。

以上のようなことから、一箇所の交差点の交通規制により、周辺地域に渋滞と交通事故の危険性を押し付けることがないように早急に改善されることを要望いたします。

横浜横須賀道路の使用量も増加しており、実感として当道路よりも裏道のほうが車両交通量が多いと感じております。

もし駄目な様であれば、笹下釜利谷道路や釜利谷西地区からは、狭くて歩道も無い生活道路を經由しては環状4号線に抜けられないような対応をお願い致します。（国道16号から六浦交差点経由にする）

広い道路と街路樹の維持管理には多くの

		税金が使われていると思いますが、使った税金に見合う道路の活用がなければ一納税者として納得がいきません。宜しく善処をお願い致します。	
51	28 他	<p>野島は海に囲まれ野島山を含めて半分が公園になっています。また、野島海岸は横浜唯一の自然の砂浜になっており、海水浴や潮干狩りで多くの人を訪れる自然環境に恵まれた土地柄になっています。公園は主にキャンプやバーベキューを主体とした利用がされていますが、同じ公園内にある青少年研修センターの活動と一体となった運営や公園整備を提案します。</p> <p>①子供たちが自然と親しむ公園づくり（ホタルの里、野鳥観察等の施設）</p> <p>②自然な砂浜を守る施設運営</p> <p>③潮干狩り関連施設の整備とルール化</p> <p>④ウォーキングルートの整備、野島山の展望改善</p>	ご意見は、今後の参考とさせていただきます。
52	28 他	<p>侍従川は大道橋から上流が横浜市、大道橋から下流の夕照橋までが神奈川県が管轄となっております。県が管轄している部分は川の中に土が堆積し草も生えているため、チチブ、ウキゴリ、アユ、ウナギ、ハグロトンボ、カワセミ、シラサギ、アオサギなどが見られますが、横浜市が管轄している上流部では川底がコンクリートのため、生き物がほとんど見られません。できれば計画の前倒しのような形で、2、3箇所川底のコンクリートを剥がして土の川底にして頂けないでしょうか。それだけで生き物が生息できる環境ができると思いますので是非一考をお願いします。</p>	ご意見は、今後の参考とさせていただきます。
53	28 他	<p>実時公のお墓周辺が万年屏にも似たコンクリ屏がグルリと取り囲んでしまい、西柴からの通り抜けはできません。小柴貯油タンク跡地公園と称名寺は観光地として連動される日がくると思います。長期プランとして西柴裏門をご検討ください。その際にすぐそばに建つ造成以前から設置されてい</p>	ご意見は、今後の参考とさせていただきます。

		た無用の陸橋の撤去をお願いします。	
54	32	<p>少子高齢化が大きく世の中を変え、不安を増している中で、行政あげての大きな力が動いていますが、毎日のように乗るバスで感ずることは昼間の車内は混んでいるということです。人口は減っていますが、元々私の住む町はサラリーマンばかり。昼間人口は極めて少なかったのに、今はかえって増え、よく見れば昼間流動人員数（こんな言葉があれば）は確実に増えていきます。バスも電車もこんな感じです。</p> <p>高齢者といえど、人が動けば、お金が使われ町が元気になります。70歳から使える福祉パス（バス・地下鉄・シーサイドライン）をもっと使いやすくする資料を作ってください。東京都ではこの手のパス向けの路線図がたくさんあります。また、元気な高齢者は外出したが。家にいても面白いことはない。</p>	<p>ご意見は、今後の参考とさせていただきます。</p> <p>また、金沢区では、区内のバスマップを作成しています。区役所広報相談係や、金沢文庫駅東口行政サービスコーナーなどで配布しているほか、金沢区役所のホームページにも掲載しておりますので、ぜひご利用ください。</p> <p>http://www.city.yokohama.lg.jp/kana-zawa/sonotamap/busmap0414.html</p>
55	32	<p>人を動かすことで分かりやすいのは「観光」です。人も町も活性化。</p> <p>駅に観光案内所を開設（無理なら駅の横に）する。金沢区の観光協会が奥にあるのはもったいない。できれば金沢文庫駅がいい。金沢ブランドショップを開設する。金沢区の歴史と新しい商品を1ヶ所に集め、展示、即売、区民に愛されつつお土産が育つことでしょう。これも駅がいいです。</p>	<p>ご意見は、今後の参考とさせていただきます。</p>
56	32	<p>ボランティア観光ガイドを周知し、利用促進するとよい。称名寺をはじめとするボランティアガイドが組織化されていますが、利用のし方が周知できないのでは。区民には家族や近所さんと東京へお勤めのご主人には友人や職場のレクリエーションにとロコミを。40年以上東京の仕事で「金沢区に住んでいます」と言うと、「いいところにお住まいですね」一度行きたいという人はたくさんいました。ボランティアガイドに頼めば気軽に案内できましたのに。</p>	<p>ご意見は、今後の参考とさせていただきます。</p>
57	32	<p>東京人の金沢文庫・金沢八景のイメージ</p>	<p>ご意見は、今後の参考とさせていただきます。</p>

		<p>は大変いいです。</p> <p>本格的観光キャンペーンを準備する時では、観光キャンペーンを練り上げる。</p> <p>京急はパートナーの柱です。東京、横浜、川崎に向けてどう広げていくか。やはり京急は重要なパートナー（JR、都交通局、東京メトロ、東急も）</p> <p>検討することはたくさんあります。十分時間をかけて公共交通機関の利用が向いています。観光バスでの来客の形は「あるく観光」にもなりません。観光は多くの課題解決にいいテーマ。</p> <p>中学生から観光ボランティア講座に出席することは郷土愛育成のためにもいいことかもしれません、大学生の参加はさらに良いことでしょう。</p>	<p>できます。</p>
58	32	<p>学生街ってというのはむんむんしているのに大学2校あるわりに大学生で駅周辺が賑わっている実感がしません。特に金沢文庫キャンパスは遠いため送迎バスだけが長い列どこに消えてしまうのでしょうか。若者の活力あふれる町はどこもいい町になりますのに西口バスターミナルを銀行、病院がとりまくのでは魅力に欠けます。小さな店でもいい、それなりの店、会社を誘引できないでしょうか。楽しい学生生活を半減してしまいます。素案にある地域と大学の連携はまじめでいいことですが、遊び盛りの若者のためには案外高齢者のためにもなるかも。そして再びラグビー大学日本一になったら一緒に祝いたいから。</p>	<p>ご意見は、今後の参考とさせていただきます。</p>
59	32	<p>博物館が欲しい。素案はあえて言わなかったのですが、その内容は自然・歴史・文化・産業と豊富です。人口20万人の都市が博物館を建設し収納し子供たちに区民に伝えてゆく価値はあると思います。観光をテーマにするならば中心的施設になるでしょう。隣の横須賀市は人口40万人博物館をいくつかと美術館、芸術ホールほか大ホール（正確にはわかりませんのでいくつ</p>	<p>ご意見は、今後の参考とさせていただきます。</p>

		か)を保有しています。成り立ちや歴史があって単純に比較はできませんが、40万人対20万人、博物館がほしい。横須賀の人々は大学が二つもある金沢区がすごいと褒めてくれます。そう、横浜市立大学と関東学院大学をもっと大切にしたい。大学生が若さで輝く4年間にしてあげたいから。	
60	35	(4)防災体制の充実について、現在臨海部の防災無線網をアピールするとともに、防災対策で問題となっている通信対策について記載し、「～考え方にに基づき取組むとともに、防災無線等による連絡体制を整備し、地域が連携して「災害に強いまちづくり」を進めます。」とした方が良い。	ご意見は、今後の参考とさせていただきます。
61	—	マスタープランは、内容がぼやっとしている。数値目標を記載したほうが良い。	ご意見は、今後の参考とさせていただきます。 なお、金沢区まちづくり方針は、長期にわたるまちづくりの将来像を描くものであるため、具体的なスケジュールや数値目標等は記載していません。

(4) 計画には反映しないが対応するもの
該当するご意見はありませんでした。

(5) 関係機関と情報共有するもの

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
62	24	国道357号線から平潟～野島～追浜に至る道路は、大型トラックや流通系車両の通行が非常に多く、住居地域に接した道路として市民生活に安全上の危険度が高い状態にあります。 国道357号線の延伸計画（八景島～追浜）の促進を強く要望します。	ご意見を関係機関と共有します。
63	32	人を動かすのだから、電車バス駅を見直す「京急、京急バス、神奈中バスをもっと密接に」先週川合玉堂別邸はどこにありますか？と富岡駅の若い駅員さんに聞いたら分かりませんでした。金沢区にとっても京急にとってもこの別邸は宝物ですから、もっと密着してほしいです。	ご意見を関係機関と情報共有します。

(6) 計画にご賛同いただいたもの

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
64	2	文章が箇条書きになっていて読み易いです。	ご賛同いただきありがとうございます。
65	6	6ページの表はとても重要です。都市計画の歴史が書いてあります。文章をなるべく短く、体言止めを使うなどうまくできていると思います。他区ではあまり見ません。さすが歴史ある金沢区ならではの内容です。	ご賛同いただきありがとうございます。
66	14	「海と緑の奏でるハーモニー・タウン」キャッチフレーズとしてとても良い。	ご賛同いただきありがとうございます。
67	28	谷戸から海への軸（川の軸）に「豊かな緑に囲まれたせせらぎと魚影が行き交う流れのある河川環境の復活を目指します。」とありますが、大変ありがたいので早期の実現をお願いします。	ご賛同いただきありがとうございます。
68	—	ありがとうございました。	ご賛同いただきありがとうございます。

(7) ご意見ではなくご質問であったもの

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
69	24	泥亀釜利谷線の整備について今年の手配を知りたいと思います。	平成29年以降に事業認可されることを目標に、庁内で調整を進めています。
70	—	地域の意見はどのように聞きながら、改定作業を行っているのか。	区内に14地区ごとに開催されている地区推進連絡会において、地域の方のご意見を伺いながら改定作業を進めています。

(8) その他

該当するご意見はありませんでした。